

令和4年度 外国語科 「論理・表現Ⅰ」 シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	理数科 1年H組
教科書	Genius English Logic and Expression Ⅰ (大修館書店)	副教材等	Dual Scope 総合英語、Workbook for Dual Scope

1 学習の到達目標 (SAKURA Can-Do List)

話すこと(やり取り): 支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝え合ったりすることができる。  
 話すこと(発表): 支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝えたりすることができる。  
 書くこと: 支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、説明や意見などを補足説明とともに論理的な文章構成を意識して書くことができる。

2 学習の計画

学期	月	育成する資質能力 (CAN-DO記述・重点目標)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (主な言語活動等)	評価 の 観点	領域					評価 項目 数	主な評価規準 (評価方法)
						聞	読	取	発	書		
前期	4	「話すこと(発表)」 英語の文の基本的な形式に則り、自己紹介や他己紹介をすることができる。	Unit 1 Introducing Yourself	Presentation	知				○		3	活動の観察 ワークシート
		「書くこと」 英語の文の基本的な形式に則り、家族や身近な友人について紹介する文を書くことができる。	Unit 2 Talking about a Family Member or Friend	Writing	知					○	3	活動の観察 ワークシート
	5	「書くこと」 進行形を効果的に用いて、学校での活動を紹介する文を書くことができる。	Unit 3 Talking about Your School	Writing	知					○	3	活動の観察 ワークシート
		「話すこと(やり取り)」 未来を表す表現を効果的に用いて、友人と話し合いながら、より良い計画を立てることができる。	Unit 4 Making Plans for the Weekend	Pair/Group talk, Discussion	知			○			3	活動の観察 ワークシート
		「話すこと(発表)」 完了を表す表現を効果的に用いて、写真や実物を示しながら、そのモノのことに具体的に説明することができる。	Unit 5 Sharing Experiences	Presentation	知					○	3	活動の観察 ワークシート
	第1回 回 考 査	第1回考査				知					0	スピーキング力を評価する問題 ライティング力を評価する問題
	6	「書くこと」 助動詞を効果的に用いて、校則についてルールブックを作ることができる。	Unit 6 Learning Your Way around at School	Writing	知					○	3	活動の観察 ワークシート
		「話すこと(発表)」 助動詞を効果的に用いて、他者に助言を与えることができる。	Unit 7 Looking Back	Presentation	知					○	3	活動の観察 ワークシート
	7	「書くこと」 受動態を効果的に用いて、日本の観光名所をSNS上で説明するような文を書くことができる。	Unit 8 Recommending the Perfect Place to Go	Writing	知					○	3	活動の観察 ワークシート Performance Test
	8	「話すこと(発表)」 不定詞を効果的に用いて、様々な問題を解決するためのアイデアを発表することができる。	Unit 9 Staying Healthy	Presentation	知					○	3	活動の観察 ワークシート
	第2回 回 考 査	第2回考査				知					0	スピーキング力を評価する問題 ライティング力を評価する問題
9	「話すこと(やり取り)」 不定詞を効果的に用いて、将来設計の基準についてそれぞれが与えられた立場で意見交換することができる。	Unit 10 Thinking about Your Future	Pair/Group talk, Discussion	知			○			3	活動の観察 ワークシート	
	「話すこと(やり取り)」 動名詞を効果的に用いて、学生が校内で取り組むべきことについて簡易的な討論をすることができる。	Unit 11 Japanese Educational Practices	Pair/Group talk, Debate	知			○			3	活動の観察 ワークシート	

\* コロナ感染拡大の状況により、変更になる場合があります。

学期	月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の 観点	領域					評価項目 数	主な評価規準 (評価方法)	
						聞	読	取	発	書			
後 期	10	「書くこと」 分詞を効果的に用いて、email上で学校祭(文化祭や体育祭など)を紹介するような文を書くことができる。	Unit 12 School Events	Writing	知					○	3	活動の観察 ワークシート	
		「話すこと(やり取り)」 比較を効果的に用いて、条件ごとの具体的な差異を示しながら意見交換をすることができる。	Unit 13 Better Choices	Pair/Group talk, Discussion	知		○					○	活動の観察 ワークシート
	11	「書くこと」 関係代名詞を効果的に用いて、尊敬している人物について紹介する文を書くことができる。	Unit 14 A Person You Look up To	Writing	知					○	3	活動の観察 ワークシート Performance Test	
		「話すこと(発表)」 関係副詞を効果的に用いて、自ら経験したことを発表することができる。	Unit 15 Extracurricular Activities	Presentation	知				○			○	活動の観察 ワークシート
	第3 回 考 査	第3回考査				知						0	スピーキング力を評価する問題 ライティング力を評価する問題
		12	「話すこと(やり取り)」 仮定法過去を効果的に用いて、資源を無駄遣いしないための方策を出し合い、グループごとに意見をまとめることができる。	Unit 16 What Can We Do to Save Resources?	Pair/Group talk, Discussion	知		○					3
	1		「話すこと(発表)」 仮定法過去完了を効果的に用いて、自らの行動や思考等に影響を与えた人物を紹介することができる。	Unit 17 What If It Had Never Happened?	Presentation	知				○		3	
		2	「書くこと」 接続詞を効果的に用いて、文と文の間の理論のつながりが他者に伝わりやすい文を書くことができる。	Unit 18 How Can We Protect the Earth?	Writing	知					○		3
	2		「話すこと(やり取り)」 接続詞を効果的に用いて、理論のつながりを明確に示しながら意見を交換したり、討論したりすることができる。	Unit 19 Can Technology Make the World a Better Place?	Pair/Group talk, Debate	知		○				3	
		第4 回 考 査	「書くこと」 名詞構文や無生物主語を効果的に用いて、日本の伝統文化等について簡潔で分かりやすい紹介文を書くことができる。	Unit 20 What Do You Like about Japanese Culture?	Writing	知					○		3
	第4回考査				知						0	スピーキング力を評価する問題 ライティング力を評価する問題	

### 3 評価の観点

評価の観点	聞くこと	読むこと	話すこと(やり取り)	話すこと(発表)	書くこと
知識・技能			支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝え合うための知識・技能を身につけている。	支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝えたりするための技能を身につけている。	支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、説明や意見などを補足説明とともに論理的な文章構成を意識して書くための知識・技能を身につけている。
思考・判断・表現			支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝え合っている。	支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝えたりしている。	支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、説明や意見などを補足説明とともに論理的な文章構成を意識して書いている。
主体的に学習に取り組む態度			外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝えようとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。

### 4 評価の方法

定期テスト、パフォーマンステスト、ワークシート・課題提出
------------------------------

### 5 担当者からのメッセージ(確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

日本語をそのまま訳すのではなく、英語の構造を理解した上で、英語の発想で話したり、書いたり出来るようになりましょう。そのために、授業では主にコミュニケーション活動に積極的に取り組み、場面毎に適切な表現と手法を使って話す、書く力を身に付ける機会とし、一方で、家庭学習ではコミュニケーション能力を支える文法の基礎固めに取り組みましょう。また、定期的に課題が出されますが、取り組む際には教科書やデュアルスコープ総合英語をきちんと読み、必ず期日までに終わらせましょう。受け身で授業を受けているだけでは力はつきません。辞書や参考書をフル活用しながら、自律した学習者を目指してください。
--